

令和3年度（2021年度）

第8期 事業計画書

令和3年（2021年）1月1日から

令和3年（2021年）12月31日まで

公益財団法人 さわかみオペラ芸術振興財団

令和3年度（2021年度）事業計画書

設立の目的に則り、芸術・文化に関する興味・関心・知識の普及、及び教育事業を行い、生活文化の向上に寄与するべく事業の充実を図っている。

I. 本年度事業計画概要

1. 3月、ポローニャフィル総裁のマエストロ・ザニョーニ氏とポローニャフィルハーモニーを招聘し、仙台、女川町における震災10年の鎮魂コンサートの開催。
また、合わせて令和2年春に旭日中綬章が授与されたマエストロ・ザニョーニ氏の記念フルートコンサートを開催。
2. 4月、那智勝浦における野外オペラコンサート開催
3. 5月、名古屋城においてジャパン・オペラ・フェスティバル野外オペラ『ラ・ボエーム』公演の開催。合わせて、京都、東京にてシンフォニーコンサートを開催。
4. 9月、東京にて中規模程度のオペラハイライト公演を開催。『ラ・ボエーム』の予定。
5. 徳島、喜多方における地方のオペラハイライト公演の開催
6. 音楽家育成
イタリア留学の支援とイタリア歌劇場での出演のサポート。楽器奏者へのイタリアのオーケストラとの共演、マスタークラスを通じ実力向上のためのサポート。

II. 事業内容の詳細

1. オペラ公演等の企画、開催、協力

(1) 東日本大震災 10年の鎮魂コンサート

東日本大震災から10年が経過する2021年3月に、宮城県にてポローニャフィルハーモニー総裁のフルーティストであり本年度に旭日中綬章を授与されたザニョーニ氏を中心に、首席クラスの奏者を十数名招聘し、鎮魂コンサートを開催する予定。併せて、毎年開催している首席奏者による弦楽アンサンブルの公演も開催し、東京でも公演を予定している。

3/6(土) 東京紀尾井ホール チェンバーコンサート

出演：G.ザニョーニ&ポローニャフィルソロイスト

3/9(火) 宮城県 仙台 宮城県民文化会館 出演：同上

3/10(水) 宮城県 女川町 女川町民ホール

出演：フルート四重奏 or G.ザニョーニ+弦楽五重奏

3/11(木) 女川町役場前（屋外）鎮魂曲1曲か2曲 出演：G.ザニョーニ フルードソロ

3/13(土) 東京 イタリア文化会館 出演：首席たちによる弦楽五重奏

(2) 那智勝浦での野外オペラコンサート

さわかみ一般財団とかかわりのある那智勝浦のマグロ市場を会場としてコンサートを開催。地域へのオペラの普及と地域外から那智勝浦へのインバウンド効果を狙う。

4/17 (土) 那智勝浦オペラコンサート

4/16~18 那智勝浦オペラツアー

(3) ジャパン・オペラ・フェスティバル 2021

2021年5月に3度目となる名古屋での野外オペラ公演を開催する。2021年の演目は、プッチーニの作品の中でも傑作のひとつであるオペラ「ラ・ボエーム」を上演。オペラ公演を挟んで、京都・神戸・東京ではオーケストラコンサートを開催し、全7公演を予定している。

5/7 (水) 京都 京都コンサートホール 出演：ボローニャフィルハーモニー

5/20~23 名古屋 名古屋城野外オペラ『ラ・ボエーム』

5/24 東京 東京オペラシティ 出演：ボローニャフィルハーモニー

(4) 東京「ラ・ボエーム」ハイライト公演 (仮)

当財団1期生のテノール・武井基治の9月の一時帰国に合わせ、ハイライト公演、またはコンサートを開催予定

(5) 地方でのオペラハイライト公演

① 喜多方公演 (2021年7月頃を予定)

② 徳島公演 (2021年12月頃を予定)

オペラ公演の開催が少ない地方に焦点を当て、オペラファン層を増やすべく例年と同様にオペラハイライト公演を開催。喜多方と徳島公演はすでに毎年の開催が決定しており、年々認知度も向上し、規模も大きくなってきている。新たな場所も加える計画があがっており、地方へオペラ文化を広めるための活動がますます盛んになってきた。

(6) 「オペラを100倍楽しむ」

ジャパン・オペラ・フェスティバルの広告宣伝も兼ねて行なうイベントと、初心者を対象にして気軽にオペラを感じてもらい、オペラファンのすそ野を広げるためのイベントとしても力を入れている。本年度の演目は、オペラ公演に合わせて「ラ・ボエーム」とし、内容は例年と同様に、前半はオペラの演目のレクチャー、後半はミニコンサートを開催する。都合によりコンサートのみのプログラムとなる会場もある。

開催地予定は、東京、名古屋、京都、熊本。開催日程は、1月~2月にかけて。

2. 世界を目指す音楽家の助成・育成等

(1) 留学助成オーディション

国際的な舞台で活躍する歌手の発掘・育成・支援を目的としており、日本での名声や実績にとらわれることなく実力を見て審査する。現在、コロナウイルスの影響によりイタリアから審査員を招聘できないため、オーディション開催時期等は未定となっている。

(2) さわかみ音楽助成制度

通常の留学助成とは異なりオーディションを開催する形式ではないため、不定期に選考が行われている。助成を受けた経験があること、または財団の公演に出演経験があることが申請の条件となり、これまでの活動実績を鑑み、海外にてさらなる活躍が見込める者、特に海外にて就労ビザを取得した者、できる可能性のある者を対象とし、2021年までに延べ6名が抜擢され、イタリアにて引き続き研鑽を積んでいる。

(3) 楽器奏者オーディション、マスタークラス

楽器奏者の育成にも目を向け、イタリアの楽団と一緒に「ジャパン・オペラ・フェスティバル」にて共演してもらうためのオーディション。2021年3月の開催を目途に調整しているが、今後の動向により中となる可能性も十分に考えられる状況である。

マスタークラスについては、スケジュールの都合等もあり現時点で実施するめどはたっていない。

(4) みんなの寄付 助成制度

2020年より新たに開始した助成制度。これまでの助成とは異なる新しい助成制度として、助成金をすべて寄付金から給付することによって、寄付者と音楽家を「寄付」というかたちでつなぎ、多くの人々を巻き込みながら、日本のクラシック音楽文化の発展・振興に寄与する。

選考と助成申請の受付は引き続き3か月おきに行い、一人でも多くの音楽家へ支援の手を差し伸べていく。これまでに5つの活動に対して助成を行っている。

3. オペラ文化を広めるための、啓蒙活動、他必要と思われる事業の推進

(1) オペラ『MITSUKO』制作事業

一度は作曲者の選考まで行ったものの最終的に作曲者の選抜には至らず、台本作家・作曲者の再選考を行うこととなったため、新たに台本作家の募集を兼ねおしている。今回は財団の意図を理解してもらいより良い作品を創り上げてもらうためにも、事前に希望者を対象とした説明会を開催し、日本語オペラの完成を目指して再び動き始めた。

4. 年間スケジュール

令和3年度(2021年度)事業開催予定		
日程	イベント	場所
1月22日(金)、23日(土) 2月14日(日)、23日(火・祝)	「オペラ『ラ・ボエーム』を100倍楽しむために」	熱田・京都 名古屋・東京
2月7日(日)または13日(土)	「オペラ『ラ・ボエーム』を100倍楽しむために」(未定)	熊本
3月6日(土)	FTBコンサートまたは音楽家応援コンサート(未定)	東京
3月7日(日)	JOF2021 弦楽器奏者オーディション(未定)	東京
3月9日(火)～13日(日)	ポローニャフィル 首席コンサート(未定)	東京・宮城
3月26日(金)～28日(日) 4月2日(金)～4日(日)	那智勝浦 コンサート(未定)	東京
5月13日(木)～5月24日(月)	ジャパン・オペラ・フェスティバル2021 5/13 - (京都) 京都コンサートホール 5/14 - (神戸) 神戸国際会館 5/20-23 - (名古屋) 野外オペラ「ラ・ボエーム」公演 5/24 - (東京) 東京オペラシティ	名古屋・東京 京都・神戸
7月	喜多方・酒蔵オペラコンサート(未定)	福島
9月	武井基治主演『ラ・ボエーム』ハイライト公演(未定)	